

# 藤棚新聞



第33号  
発行  
2013年12月20日  
藤棚新聞

## 「市電が走っていた頃の懐かしい商店街」 西戸部三丁目自治会 “ふれあい交流会” が絵地図に



西戸部三丁目自治会福祉部の活動の中に“ふれあい交流会”があります。日常の安否確認のための訪問以外にも、寸劇やダンスを通じて触れあう機会を作っています。

今年は西前商店街から藤棚1番街までの、昔と今を紹介した絵地図をみんなで完成させました。写真は中心になって作成した大倉充子さん(左)と田島君子さん(右)です。(F)  
(2, 3面 = 「市電が走っていた頃の懐かしい商店街」の絵地図)

### 歌声でつなく

稲荷台小学校と岩井原中学校

岩井原中学校の2年1組(校内合唱コンクールで金賞受賞)の皆さんが10月30日稲荷台小学校に来てきれいな歌声を聞かせてくれました。顔見知りも多く、両校の絆をあらためて感じました。



<訂正とお詫び> 1版の本文先頭の「日」の文字を削除します。また開催日は10月30日でした。お詫びして訂正します。



### サッカーと切り絵

八島義勝さん



八島さんは、サッカーがあまり普及していない昭和47年頃から子供達のサッカー普及に努め、会社を定年退職してからもずっと指導を続けています。西区体育協会サッカー部長であり、地域の少年サッカーチーム、FCゼブラの代表でもあります。

過去にチームを率いて横浜市サッカー大会の頂点に立ったこともあるが、180チームもの参加となった今では厳しい状況だそうです。しかし「基本の徹底と子供を飽きさせず、アレンジした練習を取り入れている」ことに終始変わりはありません。

西区浅間町で生まれ育った八島さんはサッカー以外でも野球、バドミントン、陸上、柔道と何でも水準以上にこなすスポーツマンですが、丈夫な身体に育ててくれた両親に感謝していると言います。さらに加えて今は、切り絵の制作に取り組んでおり、サッカー同様、工夫しながら独学で技術を身に付け、今ではいろんな方に差し上げ、その喜ぶ姿がうれしくてまた作りたくなってしまおうそうです。(F)



# 懐かしい商店街

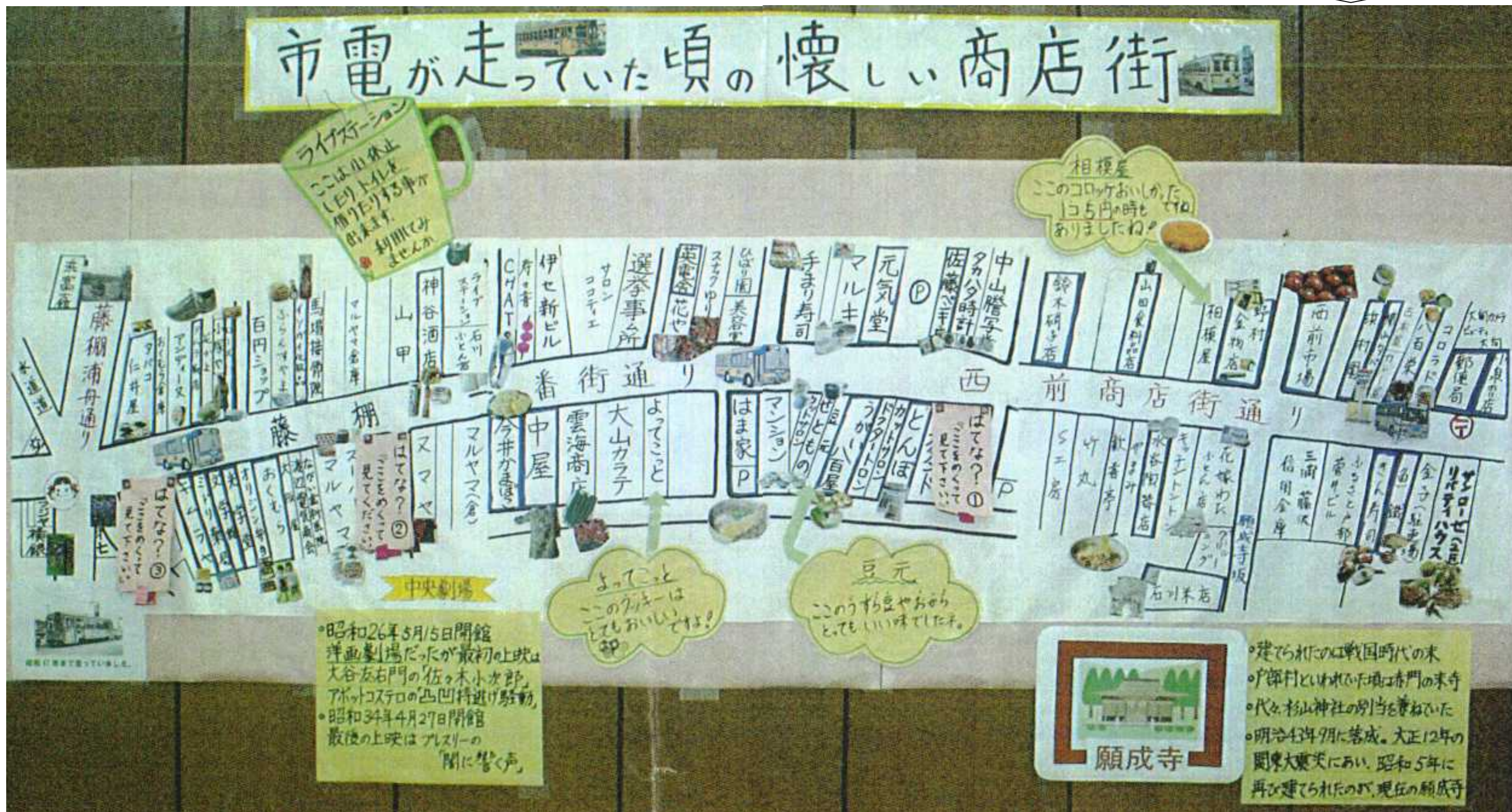
西前中央商店会と  
藤棚1番街

(地図の左側部分) 浜富士館

昭和21年8月に富士館が浜富士館と改称されて、昭和29年11月、高峰秀子の「24の瞳」が上映されたそうです。

当時の入場料は、「大人70円、小人(こども)50円」で、昭和40年8月15日に閉館しました。

中ほどにある写真は、現在の仁井屋の前で撮ったものです。



昭和26年5月15日開館  
洋画劇場だったが最初の上映は  
大谷友右門の「佐々木小次郎」  
アポロコステロの凸凹持逃げ騒動  
昭和34年4月27日閉館  
最後の上映はアズリーの  
「闇に響く声」



建てられたのは戦国時代の末  
戸部村といわれる下城口赤門の末寺  
代々杉山神社の別当を兼ねていた  
明治43年7月に落成。大正12年の  
関東大震災にあり、昭和5年に  
再び建てられたのが、現在の願成寺

# こんにちは、ぐるーぷ！ ストレッチ月曜会



藤棚地区センターにストレッチ月曜会をお訪ねすると、教室の前にはもう何人もの人たちがいて、熱気が感じられます。

グループの代表の出口妙子さんにご挨拶をしました。そして先生の二俣啓子さんからトレーニングのメニューは、ストレッチ、有酸素運動、筋力トレーニング、最後にクールダウンだと教えていただきました。

最初は生徒と先生が輪になって、ボールやお手玉を使ったさまざまな姿勢のストレッチです。「呼吸は自然にして、止めないで」と先生。膝を痛めないためのスクワットでは普段よりちょっと頑張っ、みなさんはじっとりと汗が浮かんできた様子。先生は「きれいな姿勢です。でも見えないところでズルしちゃだめですよ」と注意します。みなさんは、自分の体にやさしく刺激を与えて気持ちよさそうでした。最後はマットにしっかりと背を着けて、力を抜いてフーと息を吐くクールダウンで終わりました。

二俣先生は、ストレッチ運動は関節の可動域を広げて柔軟にすることと転倒防止が基本だと言っています。みなさんも始めてみませんか。  
教室：藤棚地区センター 第2, 4  
月曜日 15:00~16:15  
連絡先：322-2179 (深沢ミナ子さん)

**藤棚俳壇・選者 三村風彦**

新蕎麦の箆は二枚と馴染客  
糠床が曲った胡瓜包み込む  
稲掛や今年かぎりの老夫婦  
秋舞台日野原先生長寿の歌  
氷る夜や諸手かけたる戸の走り  
銀杏並木黄金に染めて人癒す  
晩秋のタンゴが上手く踊れない

今吉正枝  
小野沢邦彦  
神代涼子  
荒川文子  
太田富子  
小泉道子  
澤田小枝子

《寸評》  
新蕎麦は、まだ熟さないで少し青みを帯びた蕎麦の粉で打ったもの。蕎麦好き垂涎の一品。更に二枚とは・・・蕎麦を嚼る音が小気味よい。

\*  
投句 当季雑詠で一人2句まで、氏名、連絡先を記載して。次回締切は一月二十日。  
巻頭句には粗品を呈呈。  
Eメール：fujidananp@m.jcnet.jp  
FAX：045-895-0081

## 年越そばは松鶴で

お持ち帰り用  
そばもござい  
ます



店内ではお酒、ビール、焼酎なども楽しめます。おつまみも多数取り揃えています

貸切宴会 8名様～16名様迄(要予約2日前迄)  
¥2000～(飲物別 応相談)  
西区久保町28-2  
TEL & FAX: 045-231-7723  
営業時間 AM11:30～9:00 定休日月曜日



## 横浜信用金庫

藤棚支店

たしかな明日のお手伝い

〒220-0051 西区中央2-6-10  
TEL045-314-2011(代)  
FAX 045-314-4007  
<http://www.yokoshin.co.jp>

